

今年度も青少協委員が集まり、「長東西地区内の見守り情報交換会」を令和4年10月29日(土)長東西集会所において行いました。この会は模造紙大の地図を囲んで長東西地区内の危険場所の情報交換とともに、これから活動に係る意見交換等を行うことを目的として毎年この時期に開催しています。

はじめに小学校、中学校の校長先生より子どもたちの様子をうかがいました。その後参加者が3つのグループに分かれ、公園や子どもたちの遊び場の様子、通学路の確認、交通事故の心配な場所、不審者情報やイノシシなど動物の出現箇所等あらゆる情報を地図に記入し、最後にグループ毎に報告し合い、出し合つた情報をまとめ地図を完成しました。

この1年間不審者情報はありませんでしたが、イノシシなど動物の被害が増加していることやマムシの目撃情報もありました。通学路では道

幅が狭くなったり、建物や木々によって見通しが悪くなったりした道路や交差点もあり、最新の注意箇所が次々と書き込まれました。

さすがに町内会や各種団体の長の方々や見守り活動をされている方々の情報です。それぞれの地域ならではの詳細な情報が集まりました。

情報まとめた地図2枚を長東西

青少年健全育成情報連絡会 長東西地区の情報交換と見守り地図の作成



行
長東西学区
社会福祉協議会



11月29日三年生のゲストとして、「わが町長東西」の授業を六名で担当することになり、どのように展開するか次のように決めました。

- ①、広島市に原子爆弾が投下された後の町が復興する様子
- ②、長東西小学校が出来るまで
- ③、子どものころの学校や生活
- ④、長東西にある神社仏閣
- ⑤、長東西で伝承れている文化
- ⑥、調査資料は、全てパワーポイントに保存

11月29日 5校時授業開始

パワー・ポイントでスクリーンに映し出される安芸長東西駅前商店街の写真にびっくり、今と比べて変わり行く長東西を悩んでいたようでした。

長東西周辺には、牛に引かせる鋤で、田んぼを耕す姿が見られ、まだまだ農村でした。昭和38年に祇園大橋、39年には「54号線」ができ、大型車やバス・車などで混雑し、商店や倉庫、ビルなどが建ち並び町は、大きくなり一変しました。

し児童や生徒にも危険箇所の情報提供を行っています。また、毎年地図の簡易縮小版を回覧板で回しておりますので、地域の皆様も是非ご覧になつてください。
子どもたちの安全を願う熱意を結集して見守り地図の最新版を作成し

「わが町長東西」をもつと知ろう

た情報連絡会は、情報の交流の場としても貴重な会となりました。これからも子どもたちをはじめ長東西地区の安全で安心のために皆様のご協力をよろしく心願いとします。

長東西地区青少年健全育成連絡協議会
会長 北崎俊司

長束は、田畠に家が建ち、西側の山も造成され大きな団地がいくつも出来、教室不足がおこりました。政令指定都市となつた広島市は新しく原南小学校を建て、長束小と原小とで原南小学校を誕生させました。人口は止まらず、昭和59年に西側の団地に新しく長東西小学校689名・長東西中学校353名が設立されて現在に至っています。

この周辺には、亀石神社、竜王神社など5社あり、町内の住人は、神社にお参りして安全を祈願しています。大師ヶ丘入り口には、真言宗の大師堂があります。

長東西には、古くから伝わる夏まつり(長束音頭)、亥の子祭り、どんど祭りなど先人が築いた尊い文化が継承され、大事にされています。

子どもたちは、真剣に学び三年生らしい疑問をいただき、納得するまで取り組んでいました。あきらめない姿勢が大切です。



1月9日(祝)長東西学区どんど祭りを3年ぶりに開催しました。新型コロナの影響もで待ちに待つた行事となりました。

前日の竹切り出しに30人以上の手伝いで、予定を越える40本余りと気合十分に準備できました。

当日は早朝より皆さん協力で、中心に薪・柴などで土台を作り、周りは10m余りの青竹で真っ直ぐ天に向かって組み上げられ立派などんどの出来上がりです。書き初めを吊るした竹もたくさん並んでいます。

天候に恵まれて、年男・年女・校

長・教頭先生の一斉点火でゆっくりと燃え上がり、そして次第に勢いよく燃える炎と舞い上がる書き初めや竹の灰を眺めながら、皆さんが今年を新たにされたことでしょう。

今回のどんど祭りには 330人余りと大勢の参加があり、新春の伝統行事を皆さん協力のもと無事終えることができたことに感謝です。

来年こそ、餅焼きやぜんざいのふるまいのあるどんど祭りの復活を願っています。

平原自治会会长 上野正敏

令和5年どんど祭りを開催

コスモス会行事 配食サービス

二年間コロナ禍の為中止していました。広島文化学園短期大学食物栄養学科一年生による「配食サービス」

が今年度は11、12月の二回ありました。高齢者一人暮らし、高齢者ご夫婦で希望される方に50食、元気の出るメッセージカードを添えて社会の方の車で学生さんと民生委員でお配りします。メニューは8月に行われたお弁当献立コンテストの入賞作品に添つて作られます。彩よく薄味で皆様に喜ばれ、毎回楽しみにされています。学生さんとの交流で元気をいただきました。

年末地域合同パトロール

昨年12月29日(木)午後7時半からの年末地域合同パトロールには、寒い中、またお忙しいところ、多くの皆様方の参加によりまして無事に実施することができました。ありがとうございました。

御座いました。

この行事は、長東西学区防犯組合設立(平成14年春)以来地域の皆様の絶大なるご支援と、ご理解により、毎年実施されてきた、一大行事です。

クリスマスプレゼント

今年度も文化学園大学で開催される「クリスマス会」は中止となり、昨年同様食物栄養学科一年生の学生さんが、地域の一人暮らし高齢の方々に手作りの「焼き菓子」の詰め合わせハンカチ・ハンドクリーム・ステープの詰め合わせ等にクリスマスカードを添えて1セットづつ手提げ袋に入れて完成です。栄養士を目指す学生さんが、高齢者の嗜好を考へ、試作を繰り返し、食で人に笑顔を届けたいの思いを込め、心のこ

もつたクリスマスプレゼントを作つて下さいました。12月8日感染症対策を徹底してプレゼントを学生さん社協・民生委員で協力してお届けしました。

長東西学区防犯組合

組合長 田中義彦

むかしあそびランドに参加して

11月4日(金)長東西小学校一年生主催の「むかしあそびランド」にボランティア19名が参加しました。昔遊びを「冬の遊び」を一年生と一緒に体験。勿論、高齢者が先生役で昔の遊びを一年生にしっかりと継承しています。

9時半一年生の進行で、遊びの内容や、きまりなどが説明されました。一年生と高齢者が6グループに分かれて自己紹介や遊びのルールを確認して開始しました。

○用意された昔の遊びとグループ

- ①おてだま ヨーヨー
- ②けんだま
- ③こま
- ④はねつき
- ⑤だるまおとし
- ⑥めんこ あやとり

高齢者が得意とする遊びは、おてだま、こま、はねつき、めんこ、です。手をとつての指導でコツを覚えた一年生は、「先生見て、こまが回ったよ!」「はねつきでは3回とぼしたよ!」

うれしそうに何度も挑戦して、コツを覚えた子ども達は、できないことを手をとり教えていました。2時間余りの交流でしたが、ほどよい運動となり、一年生もしつかり遊びのコツを覚えたようで、これから

らの遊びにつながるものと思います。

一年生が進める取り組みに高齢者に優しく接してくれ大変うれしく思いました。

楽しいひとときをありがとうございました。

ボランティア長東西 村竹正則



おしゃべりひろば

竜王町内会では昨年10月第一回10人、第3回8人、第4回7人、第5回6人でしたが、これを機に地域の一層の融和の一歩となるよう希望しました。

参考者は第1回10人、第2回10人、第3回8人、第4回7人、第5回6人でした。

日から竜王集会所で「おしゃべりひろば」を始めました。

ゆめスマイル会

第二竜王親子会では竜王町内会の後援もいただき12月17日㈯に児童22人・幼児1人でクリスマス会を開催しました。

当日は景品付きのbingo大会やプレゼント交換の後ケーキを食べました。

竜王町内会



12月26日、新型コロナウイルス感染対策を取りながら平原会館で平原子供会のクリスマス会を子供29名、保護者11名の参加で行いました。平原自治会副会長の吉本さんが扮する大きな袋を肩に担いだサンタクロースの登場に、子供たちの笑顔と大歓声で大盛り上がり、そして一人ずつプレゼントの贈呈。その後、ビンゴゲーム、ジャンケン大会、あみ

赤い羽根 共同募金

たくさんのご協力
ありがとうございました



各自治会・町内会様	378,500円
株式会社 岡崎工務店様	10,000円
株式会社 エスエス様	10,000円
長東西地区民生児童委員協議会様	12,000円
長東西学区社会福祉協議会	54,036円
合	計
	464,536円

だくじ等、時間を忘れて参加者全員楽しめた時でした。

平原自治会

長束の歴史

12月5日長束中学校一年生を対象に、長束の歴史について6名が参加してお話をしました。太田川は上流から土や砂を運び続け、ここに平地を作りました。その後もたびたびの大水で川は流れを変えて平地を作り、じめじめした土地もアシが一面に生えていきました。流れこんだ土や砂で、土地もだんだんと高くなり、ここに家を建て流れないように長い土手を幾重にも築き、田畠を守つたので、昔から「長塚」とも書き、「長束」と呼ぶようになったとも言われています。

その後、長束や西原も大水によつてたびたび田畠が流されました。住人たちの努力で土地を耕し、米作

り中心の農業を営んでいきました。平安・鎌倉時代には広島は安芸の国と呼ばれ、地図に安芸の国一帯が残っています。徳川将軍の下には、藩を置き、米のとれ高に応じて年貢を藩に集め、幕府の財政や各藩の収入としても使われました。江戸になるとこの広島は浅野氏が藩主となり治めていました。

長束は、広い範囲で沼田郡と呼ば

8年に私財を使い苦労して「八木用水」を完成させました。この用水は、八木から長束を通り打越（横川駅の近く）まで、およそ16kmにわたつて流れていきました。このおかげで、西原ではそれまでの二倍近くの米がとれるようになり、みんな手を取り合つて喜びました。

龜石神社
初詣

平原自治会では恒例の初詣を元旦の朝7時より行いました。

例年より多く百名以上の参拝者が
あり、くじ引きも初めて来られた方
が多く当たり「良い年の初めとなり
ました」と喜んでおられました。

「こな」と喜んでおられました

広島市安佐南区社会福祉協議会
会長表彰

下山

全國民生委員兒童委員聯合會

会長表彰（功労者表彰）

平 原 高 橋 伸 枝 樣

廣島市長表章（功労者表彰）

立原高橋伸樹
於廣島市安佐南区役所

令和5年1月12日



この度、社会

方々が栄えある
表彰を受けられ
ました。多年に
わたり地域福祉
のためにご尽力

され、ここに深く感謝しお喜び申し上げます。

広島県社会福祉協議会 会長表彰
大師ヶ丘 山城武之様

鹿島縣社會福利協議會
第一祇園ヶ丘 西田勝紀様
協力者表章

優良活動団体表彰

広島県共同募金会奉仕功労者表彰
第一祇園ヶ丘 西田勝紀様

於令和4年度広島県社会福祉大大会
令和4年0月5日

令和元年1月2日